

KYOTO Agri-Business Café NEWS 2025 No.02

アグリビジネスカフェの
参加者を募集しています！



▲京都市内の
農業者の方



▲企業等の方

Topics 1

第14回ビジネス交流会を開催しました！

今年度実施した2つのプロジェクトの報告会と合わせて、KYOTO Agri-Business Café 第14回ビジネス交流会を開催しました。開催内容を写真とともにお伝えします。

日時：令和8年3月12日（木）16時から18時30分

場所：京都リサーチパーク10号館1F

GOCONC（ゴコンク）

参加者：市内の農業者、企業の方など約20名

プログラム

1. 開会
2. アイスブレイク
3. 話題提供+意見交換
「スマート農業」の視点から「京都市農業の未来」を創造する
株式会社クボタ 農機国内本部 担い手戦略推進室長
池部 真二氏
4. 令和7年度のプロジェクトの取組報告
プロジェクト①
AIを活用した京都市農業の展開
紹介者 株式会社装舎 大田 真也氏
プロジェクト②
KYOTO食のめぐりプロジェクト
～GOOD NATURE STATION との連携を交えて～
紹介者 資産賛美プロジェクト 本山 喜之氏
5. 令和8年度の「KYOTO Agri-Business Café」の方針
6. 事務局からの案内
7. 交流会
8. 閉会

話題提供



取組報告



交流会



京都市アグリビジネスカフェとは？

●アグリビジネスカフェ創設の趣旨

京都の農業が抱える課題の解決に向け、これまでの農業政策の枠にとらわれず、新しい農業のビジネスモデルの創出を目指す。

京都の農業が抱える主な課題

- 農業従事者の高齢化、若い世代の農業への参入の減少による担い手不足
- 気候変動に伴う異常気象や自然災害の増加による経営リスクの増大
- 資材の高騰、農産物の価格低迷
- 都市農業の強みを生かした生産・流通・販売体制の構築



KYOTO Agri-
Business Café
ホームページ

話題提供

「スマート農業」の視点から「京都市農業の未来」を創造する



株式会社クボタ
農機国内本部 担い手戦略推進室長
池部 真二氏

クボタでは、営農支援システム「KSAS」を用いて「スマート農業」を推進しています。

「KSAS」では、農地の情報や農作業の記録、電子地図を用いた圃場管理、作付計画などをパソコンやスマートフォンを用いて容易に一元管理できます。

京都市のような都市近郊の農地でも活用しやすい技術として、衛星写真を用いて生育状況などを把握できるリモートセンシング技術も提供しています。

自動運転などができるスマート機械のシェアリングサービスなども少しずつ進めています。

「スマート農業」は、身近なものになってきています。

令和7年度のプロジェクトの報告



紹介者：株式会社装舎
大田 真也氏

プロジェクト① AIを活用した京都市農業の展開

2月に開催した「AI×京都市農業」の勉強会で農家さんからいただいた意見を踏まえて、農作業中にメモしたいことをその場で気軽に記録できるツールを開発しました！



新しいアプローチ

スマホを自動記録装置に

日常のスマホをドライブレコーダーのような"自動・低負担の記録装置"として活用

プロジェクト② KYOTO食のめぐりプロジェクト ～GOOD NATURE STATIONとの連携を交えて～



POP UPでの検証も行いました

京都市内で生まれた農産物を、京都の人たちに“作り手の顔が見れるかたち”で届ける取組です。より身近に作り手と売り手がつながるコンテンツをトライアルしました！



紹介者：資源賛美プロジェクト
本山 喜之氏

今後の予定

皆さんと一緒にプロジェクトを進めます

わからないことがあれば、気軽に連絡してね！



来年度も「農家が主体的に参画できるプロジェクト」の創出に向けて、勉強会・交流会、情報交換を行う場の設定やプロジェクトに関する情報を発信します。
興味があるプロジェクトがあれば気軽に参加してください。若手農家の力で京都の農業を盛り上げて行きましょう！

【問合せ先】京都市産業観光局農林振興室 TEL:075-222-3351 FAX:075-221-1253
事務局：株式会社地域計画建築研究所（アルパック） E-mail: agricafe-kyoto@arpak.co.jp